

平成28年10月28日

院長 倫理委員会 事務部長 事務部次長 総務課長  
委員長

## 平成28年度 第7回 倫理委員会 議事録

開催年月日：平成28年10月27日(木) 17時30分～17時50分 第1～3会議室

出席者：秋葉診療部長、小池副院長、小林耳鼻咽喉科部長、石井事務部長、岩谷看護部長、  
石山薬剤科製剤主任、石井耕教授、相馬秀香氏（外部委員）、服部総務課長

欠席者：藤原医局長、伊東循環器内科医長

（議事要旨）

受付番号28-26

課題名「日整会認定施設における人工関節登録制度の義務化」

### 1) 研究の目的等を加藤医長より説明

目的：日本整形外科学会の認定施設の更新において人工関節登録制度に参加することが  
必須要件となったため。

対象：当院において人工関節置換術をうける患者

方法：審査が通り承諾を得た患者より開始する。所定の登録ホームに入力して日本人工  
関節学会へ送信する。

実施場所：KKR札幌医療センター8階西病棟

登録期間：当院倫理委員会承認許可日から無期限

目標症例数：症例数の設定なし

審査を希望する理由：日本整形外科学会認定施設に義務付けられているため

### 2) 委員より質疑応答及び協議内容

登録調査にあたって個人名の登録はしないとあるが、他施設において患者承諾のもとデータ  
参照はどのようになされるか（石井教授）

生年月日、実施施設、手術年月日をキーにデータベースから検索することになる（加藤医長）

これまで施設認定にあたって、このような要件を課す例がなかったかと思う（小池副院長）

人工関節の登録については、北欧や豪州では既に何年も前から行われているものであり、日  
本においても導入されることになった。（加藤医長）

登録制度の趣旨や意義については如何か（秋葉診療部長）

人工関節のメーカーや器械の種類を検索することが出来るほか、器械の耐久年数等のデータ  
がわかってくるので、成績の悪い人工関節は淘汰されることになると思う。（加藤医長）

病院で使用している患者IDをそのままの形で外部に出したことはないが、登録の際のIDは任  
意に付与したものでよいか（石井事務部長）

台帳管理し通し番号で管理することはできる（加藤医長）

申請理由は施設認定の条件になったということですが、患者さんに不利益になるようなこと

はなく、かえって将来的に再手術する際に有用だと思うのでぜひ参加した方が良いと思う（小林耳鼻咽喉科部長）

協議結果：28-26については、特に問題が無いので承認とする。

迅速審査報告

秋葉委員長より10月26日に行った迅速審査の1件の承認報告

受付番号28-27

課題名「超高齢がん患者のオピオイドによるせん妄誘発因子の調査」

以上

※ 次回：平成28年11月25日（金）  
17：30より第4会議室にて行う。